

地域安全学会東日本大震災連続ワークショップ2018 in 南三陸 研究発表会プログラム

A会場: 宮城県南三陸町役場本庁舎1階マチドマ(広場側)
 B会場: 宮城県南三陸町役場本庁舎1階マチドマ(町民税務課側)
 総括会場: 宮城県南三陸町役場本庁舎マチドマ(広場側)

A会場

セッション	進行	発表開始	発表番号	題目	著者1	所属1
A-1	河本尋子	14:35	A-1	津波避難行動でのマクロ的な人的被害評価における道路閉塞条件の考え方	藤田謙一	千代田化工建設株式会社
		14:47	A-2	津波避難時の誘導を目的としたUAV活用方法の検討	杉安和也	東北大学
		14:59	A-3	保育園・小学校における津波からの避難の事例分析	水田恵三	尚綱学院大学
		15:11	A-4	東日本大震災による南三陸町における医療施設の被害と医療救護活動	佐藤 健	東北大学
		15:23	A-5	災害時要配慮者の避難行動支援体制づくりに及ぼすソーシャルキャピタルの効果ー神戸市の自主防災組織を事例としてー	松山雅洋	神戸学院大学
		15:35	A-6	東日本大震災時の東松島市における学校避難所の運営	生田英輔	大阪市立大学
休憩						
A-2	生田英輔	16:00	A-7	エスノグラフィー調査に基づく住まいの再建支援業務プロセスの解明ー仙台市を事例としてー	重川希志依	常葉大学
		16:12	A-8	生活再建7要素が生活復興感に与える影響の災害間比較ー阪神・淡路大震災と東日本大震災の比較からー	川見文紀	同志社大学
		16:24	A-9	災害からの生活復興に向けた生活再建7要素の時系列的変化の分析	河本尋子	常葉大学
		16:36	A-10	宮城県名取市における東日本大震災被災者に対する伴走型支援提供に関する検証:名取市現況調査4年分のパネルデータから	藤本慎也	同志社大学
		16:48	A-11	災害ケースマネジメント手法のキーワード分析ー名取市生活再建支援の現場からー	松川杏寧	人と防災未来センター

B会場

セッション	進行	発表開始	発表番号	題目	著者1	所属1
B-1		14:35	B-1	東日本大震災津波被災者の7年目の生活復興感ー津波被災からの生活復興に関する2018年調査の速報ー	土屋依子	明治大学
		14:47	B-2	原状復旧評価と目標復興評価の関連からみた津波被災者の復興感のパターン構成とその特徴ー東日本大震災津波被災者の2018年の復興感調査からの予察ー	中林一樹	明治大学
		14:59	B-3	防災集団移転ー気仙沼市浦島地区の事例ー	飯塚明子	宇都宮大学
		15:11	B-4	東日本大震災が不動産価格に与えた影響ー宮城県における地価調査結果に基づく検討ー	稲垣景子	横浜国立大学
		15:23	B-5	福祉専門職防災研修に必要とされるコンピテンシーの考察	辻岡 綾	人と防災未来センター
		15:35	B-6	東日本大震災の被災企業調査も踏まえた熊本でのBCP策定支援	丸谷浩明	東北大学
休憩						
B-2	稲垣景子	16:00	B-7	気仙沼市における震災遺構の成立プロセスの整理と考察	佐藤翔輔	東北大学
		16:12	B-8	陸前高田市と気仙沼市の津波伝承の状況とその効果	新家杏奈	東北大学
		16:24	B-9	石巻市南浜・門脇地区における震災学習プログラムの変化の事例を通じたソフト/ハードの震災伝承実践の統合的議論に向けた検討	浅利満理子	公益社団法人みらいサポート石巻
		16:36	B-10	仙台市の在宅被災食生活に関する調査資料を活用した防災講演会	守 真弓	特定非営利活動法人高度情報通信都市・計画シンクタンク会議

総括会場(A会場)

生田英輔	17:05	総括(A会場について)	
稲垣景子	17:15	総括(B会場について)	17:25終了予定